

## 平成29年公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告書

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設、生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設等で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し、守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりと心豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与するため、平成29年度事業計画に基づき次のとおり実施した。

### 1 公益目的事業1

#### (1) 砺波市文化会館事業

普及・鑑賞型事業、参加協働型事業、鑑賞型事業、育成・支援事業、広報・ホールメイト事業、文化交流事業及び共催事業を以下のとおり実施した。

##### ① 普及・鑑賞型事業

公演名	ブロードウェイミュージカル「フロッグとトード」
期日	8月12日(土)
内容	童話「ふたりはともだち」が原作。2匹のカエルを中心に心温まるミュージカルを、川平慈英、鈴木壮麻等が演じた。
備考	入場者数 416人
公演名	ザ・チェンバープラス～N響金管奏者たち～
期日	9月24日(日)
内容	NHK交響楽団の金管楽器奏者5名で結成されたアンサンブルの華やかで輝かしい音色、重厚なサウンド、金管楽器の魅力ある演奏会を開催した。
備考	ワークショップ 103人、入場者数 397人
公演名	ホーヴァル・ギムセピアノコンサート
期日	11月4日(土)
内容	ヨーロッパで輝かしい実績を誇るノルウェー出身のギムセさんによる、ベートーヴェンや北欧のプログラムを演奏した。
備考	入場者数 132人
公演名	日野皓正クインテッド ライブ イン 砺波
期日	11月26日(日)
内容	日本を代表するジャズトランペッターの日野皓正。国際的にも高く評価されるオリジナリティーと芸術性溢れる演奏会を開催した。
備考	入場者数 261人
公演名	N響メンバーによる木管5重奏
期日	12月9日(土)
内容	NHK交響楽団のトップ奏者が揃う、贅沢なプログラムを、木管5重奏ならではの、温かみのある柔らかな音のグラデーションによる演奏会を開催した。
備考	ワークショップ 78人、入場者数 318人

公演名	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業「ホールシネマ・イン・トヤマ」
期 日	12/24(日)
内 容	子供から大人まで楽しめる映画を入場無料で上映した。 ①「ミニオンズ」、②「LIFE！」
備 考	入場者数 494人

② 参加協働型事業

公演名	オリジナルミュージカル「ニュース・ペーパー」
期 日	3月 3日(土)、4日(日)
内 容	「となみミュージカルキッズを応援する会」と砺波市文化会館が協働して、「地域で作るオリジナルミュージカル」を企画制作し、今年度は、昭和30年代、町の新聞販売店に住み込みで働く新聞配達の子どもたちと廃園に追い込まれた遊園地を舞台とし、実施した。
備 考	2回公演 1,714人
公演名	「合唱創造となみ」事業、「となみの合唱祭」
期 日	通 年、3月25日(日)
内 容	砺波市内の出町小学校合唱クラブ、出町中学校・砺波高校合唱部、社会人合唱団を対象に、様々なワークショップを実施し、3月25日(日)に、となみの合唱祭で発表を行った。
備 考	ワークショップ回数 39回、参加者数延べ 1,535人 合唱祭入場者 790人

③ 鑑賞型事業

公演名	砺波市青少年芸術劇場、劇団芸優座公演「ベニスの商人」
期 日	8月25日(金)
内 容	砺波市教育委員会の助成を受け、情操教育の支援として、市内中学生を対象とした団体鑑賞公演を行った。
備 考	2回公演 1,461人
公演名	砺波市こども芸術劇場、劇団銀河鉄道「つるのおんがえし」「なしとり兄弟」
期 日	9月 6日(水)
内 容	砺波市教育委員会の助成を受け、保育所・幼稚園児、小学生の情操教育の支援として、演劇公演の団体鑑賞を実施した。 (市内保・幼年長、小学生1~2年生対象)
備 考	2回公演 1,717人
公演名	砺波市こども芸術劇場、劇団虹っ子「花咲き山は花ざかり」
期 日	9月12日(火)
内 容	砺波市教育委員会の助成を受け、小学生の情操教育の支援として、演劇公演の団体鑑賞を実施した。 (市内小学生3~6年生対象)
備 考	2回公演 1,995人

④ 育成・支援事業

公演名	チューリップパレード2017
期 日	4月30日(日)
内 容	砺波地区の吹奏楽の振興と技術向上を目指しチューリップ公園でパレードを実施した。
備 考	参加団体(小学生~高校)13団体、参加者数 285人

公演名	「となみ野児童合唱団」育成事業
期 日	5月から毎月2回
内 容	講師：小幡千恵ほか3人。5月から毎月2回文化会館で練習を行った。また、夏まつりや文化施設での発表や、2月には「仲良しコンサート」を開催した。
備 考	受講者市内小学1年生～6年生 11人
公演名	コンサート用ピアノ体験事業
期 日	6月25日(日)
内 容	コンサート用スタインウェイグランドピアノで、大ホールでの体験演奏を行った。
備 考	参加者数 7人

⑤ 広報・ホールメイト事業

部門名	広報となみ
期 日	隔月(奇数月号)
内 容	自主事業のPR、催物案内を掲載。
備 考	6回
部門名	メディア広報(KNB)
期 日	毎月第1月曜
内 容	ラジオ番組にて、自主事業等をPR 「KNBでるラジ」(電話出演4分)にて催物紹介。
備 考	12回
部門名	メディア広報(FMとなみ)
期 日	隔週木曜、金曜
内 容	スクランブルとなみ(収録10分)にて催物紹介。
備 考	48回
部門名	ホームページ、インターネット広報事業
期 日	随時
内 容	ホームページを随時更新し、自主事業PR等の情報発信などを実施。
備 考	
部門名	ホールメイト事業
期 日	随時
内 容	会員を募集、隔月に催事情報の送付、主催事業5%割引、先行予約販売など実施。催物案内6回送付
備 考	ホールメイト 49人

⑥ 文化交流事業

部門名	2017夏まつり「ふるさと盆踊り大会」
期 日	8月19日(土)
内 容	となみカンナフェスティバル2017夏まつりに併せて「ふるさと盆踊り大会」を開催した。
備 考	来場者数 約1,000人
部門名	砺波市文化協会・安城文化協会交流事業
期 日	11月3日(金・祝)
内 容	砺波市文化協会と安城文化協会の市民文化交流事業の支援を行なった。

	・文芸作品集交換 ・文化祭「民謡の世界」特別出演
備考	安城民謡保存会出演者数51人
部門名	キラキラミッション2017
期日	12月1日(金)～12月25日(月)
内容	文化会館前庭にディスプレイを設営した。
備考	来場者数 約70,000人

⑦ 共催事業

公演名	みて!あそんで!影絵ワールド in となみチューリップフェア2017
期日	4月21日(金)～5月5日(金・祝)
内容	チューリップフェアの開催に併せ、劇団かかし座による、手影絵ショーや影絵体験、影絵人形づくりを、砺波市文化会館多目的ホールにて毎日開催した。
備考	参加者数延 22,258人
公演名	NHK全国学校音楽コンクール 富山県コンクール
期日	8月8日(火)、9日(水)
内容	合唱を通して小学校、中学校、高等学校の児童・生徒の健全な成長と、豊かな感性を育てることを目的に開催した。
備考	入場者数 2,300人 (小中高3回公演延)
公演名	NHK「のど自慢」公開放送
期日	10月21日(土)、22日(日)
内容	NHKのTV番組「のど自慢」の公開放送を実施した。 21(土)予選会、22(日)放送日。
備考	来場者数延べ 2,500人

- ⑧ 砺波市文化協会と連携して「第45回砺波市文化祭」を開催し、市民が芸能発表できる場を確保するとともに、アマチュア文化団体の育成に努め、地域に根ざした自主的文化活動を支援し、市外の団体との交流を図った。

## (2) 砺波市文化会館施設管理運営事業

### ① 施設利用状況

区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
		29 年度	28 年度	利用対比 H29/H28	29 年度	28 年度	利用対比 H28/H28
大 ホ ー ル	公益目的 利用日数	160 日	178 日	90%	65,043 人	67,016 人	97%
	収益目的 利用日数	30 日	30 日	100%			
	利用日数 合 計	190 日	208 日	91%			
	利用率%	59%	66%	—			
そ の 他 ( 4 部 屋 )	公益目的 利用日数	842 日	936 日	90%	15,198 人	16,240 人	94%
	収益目的 利用日数	94 日	100 日	94%			
	利用日数 合 計	936 日	1,036 日	90%			
	利用率%	70%	77%	—			
合 計	利用日数	1,126 日	1,244 日	91%	80,241 人	83,256 人	96%

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
平成29年度	0.848	0.152	
平成28年度	0.856	0.144	

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 建築・設備機器の管理に万全を尽くすため、舞台機構、空調設備等の保守点検を実施、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。

### (3) 砺波市美術館事業

企画展事業、常設展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業及び広報事業を実施した。

#### ① 企画展事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
開館20周年記念 2017となみ チューリップフェア 特別展 宮脇綾子アプリケの世界	4 / 8 (土) ~ 6 / 4 (日) (56日間)	ハギレや古布で身近な植物や魚などをモチーフに、温かみ溢れるアプリケを制作した宮脇綾子(1905~1995)の初期から晩年にかけての作品を展示した。 (企画展示室、常設展示室1)	46,636
五島通弘 写真展「砺波野の四季」	4 / 21 (金) ~ 5 / 5 (金) (15日間)	2017チューリップフェア来場者を対象に砺波市生まれの写真家・五島通弘の砺波野をとらえた写真40点を展示した (市民ギャラリー)	
創画会70周年記念展	7 / 15 (土) ~ 8 / 27 (日) (43日間)	1948(昭和23)年、日本画表現の自由な挑戦を目指して「創造美術」が結成され、「創画会」へと発展した。創立70周年を記念し、秋野不矩、上村松篁、加山又造など創立会員、物故会員、現会員の計91名の作品を展示した。 (企画展示室、常設展示室2,3)	2,328
開館20周年記念特別 展 写真家・濱谷 浩	9 / 2 (土) ~ 10 / 15 (日) (44日間)	濱谷 浩(1915~1999)は、戦前戦後を通じて日本の風土とそこに生きる人々を撮影し、その記録性と抒情を強く感じさせる作風で注目を集めた。モノクロプリントと関連資料等で写真家・濱谷 浩の仕事を紹介した。 (企画展示室)	2,204
第5回 市民のコレクション展	11 / 18 (土) ~ 12 / 17 (日) (30日間)	砺波市民の美術愛好家が情熱を傾けて手に入れた作品や長く大切にされてきた作品の中から、近代美術作品を中心に展示した。 (企画展示室)	2,867
館蔵品展 特集 林 清納 -祈りと悠久-	1 / 6 (土) ~ 1 / 28 (日) (22日間)	砺波市美術館が収蔵する洋画家・林 清納氏の作品を22点展示した。この他に作家本人が所蔵する作品10点を合わせて紹介した。 (企画展示室)	1,996
至高の精神展19 横山丈樹	2 / 3 (土) ~ 3 / 4 (日) (29日間)	至高の精神展は、多様な現代美術の分野で活躍している作家を紹介する展覧会。第19回目となる今回は、南砺市在住の彫刻家・横山丈樹さんの過去10年間で制作した作品14点を紹介した。 (市民ギャラリー)	1,021

② 常設展事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
常 設 展	3 3 0 日間	<p>収蔵品の展示をテーマごとに常設展示室で順次公開した。</p> <p>常設1 工芸の秀作展 館蔵品展(4/1~4/4)          工芸の秀作展 館蔵品展(6/6~6/12)          工芸の秀作展 砂田正博(7/15~8/27)          工芸の秀作展 十二町薫(9/2~10/15)          工芸の秀作展 館蔵品展(10/17~12/25)          工芸の秀作展 高瀬孝信(12/28~2/18)          工芸の秀作展 館蔵品展(2/20~3/31)</p> <p>常設2 山田 和展(4/1~4/4)          下保 昭展(4/8~5/5)          藤森兼明展(5/10~6/12)          高道宏展(9/2~10/15)          ジャンルー・シーフ展(10/17~12/25)          井津建郎(12/28~2/18)          ロベール・ドアノー展(2/20~3/31)</p> <p>常設3 稲垣佳保展(4/1~4/4)          清原啓一展(4/8~5/5)          藤森兼明展(5/10~6/12)          藤田和十展(9/2~10/15)          川辺外治と永原 廣展(10/17~12/25)          加賀谷武と川井昭夫展(12/28~2/18)          森村泰昌展(2/20~3/31)</p>	6, 9 9 7

③ 芸術文化活動支援事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
第13回 砺波市美術協会会員展	4 / 1 (土) ~ 4 / 2 (日) (2日間)	砺波市美術協会会員展。日本画 16 点、洋画 26 点、彫刻 10 点、工芸 19 点、書 29 点、写真 9 点の 6 部門 109 点での作品を展示した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	2 4 9
となみ野美術展2017 (第36回)	6 / 1 7 (土) ~ 7 / 9 (日) (23日間)	砺波地方の美術作家による総合美術展として、日本画 21 点、洋画 23 点、彫刻 12 点、工芸 30 点、書 16 点、写真 18 点、合計 120 点を展覧した。 となみ野美術大賞「もの思ひ」(熊木明美) (全館)	2, 3 4 4
第13回砺波市美術展	1 0 / 2 1 (土) ~ 1 1 / 1 2 (日) (23日間)	砺波市在住・在勤・在学者を対象とした公募展。日本画 1 2 点、洋画 3 1 点、彫刻 9 点、工芸 1 8 点、書 3 9 点、写真 2 4 点の 6 部門 1 3 3 点を展覧した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	2, 3 8 0
第14回 砺波市美術協会会員展	3 / 1 0 (土) ~ 3 / 3 1 (日) (21日間)	砺波市美術協会会員展。日本画 16 点、洋画 26 点、彫刻 11 点、工芸 18 点、書 26 点、写真 13 点の 6 部門 110 点の作品を展示した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1, 3 4 1

④ 教育普及事業

名 称	日 数	内 容	入場者数 (人)
子どもの造形アトリエ	随 時 (延べ日数 50日間)	市内の小学校低学年、幼稚園・保育所の年長児を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催した。	1,330
講演会・ ワークショップ	随 時 (延べ日数 23日間)	企画展に併せた講演会（ワークショップ、ギャラリートーク）、親子で楽しめる夏のワークショップ等を開催し、子供から大人まで美術の教育普及に努めた。	750
調査研究	年 間	美術情報の収集、調査、研究、次年度の企画展の調査と準備を行った。	—

⑤ 広報事業

広 報	年 間	ポスターやチラシの配布、毎月発行の市広報、FMとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、インターネットなどで情報発信を行った。	—
-----	-----	--	---

⑥ 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を市展の奨励に充て美術の振興に努めた。

⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で公開コンサートなどの事業を開催した。

⑧ 建築・設備機器及び収蔵作品の管理に万全を尽くすため、空調設備の保守点検のほか清掃委託等を実施し、設備利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

⑨ 砺波市美術館事業利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	29年度	28年度	利用対比 H29/H28	29年度	28年度	利用対比 H29/H28
企 画 展 示 室	293日	253日	116%	62,345人	67,189人	93%
常 設 展 示 室	330日	331日	99%	6,997人	7,355人	95%
市 民 ギ ャ ラ リ ー (自主事業単独使用)	29日	30日	97%	1,021人	1,292人	79%
市 民 ア ト リ エ	71日	66日	108%	1,850人	1,879人	98%
計				72,213人	77,715人	93%

\*常設展示室・市民ギャラリーの日数・入場者人数の中にチューリップフェア期間中の数は含んでおりません。



#### (4) 砺波市美術館管理運営事業

##### ① 施設貸与利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	29年度	28年度	利用対比 H29/H28	29年度	28年度	利用対比 H29/H28
市民ギャラリー	101日	90日	112%	10,427人	7,539人	138%
市民アトリエ	100日	101日	99%	1,715人	2,148人	80%
計				12,142人	9,687人	125%

#### (5) 松村外次郎記念庄川美術館

企画展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業、常設展事業等を以下のとおり実施した。

##### ① 企画展事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
洋画 Sparkling! -2017 in 庄川展-	4/8(土)～ 5/21(日) (40日間)	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を 続けている県内在住の洋画作家の近 作新作73点を展示した。	1,213
佐藤忠博彫刻展	6/3(土)～ 7/17(月・祝) (39日間)	南砺市在住の彫刻家の作品展。木彫 の大作17点を展示した。	707
日本画燦々 -2017 in 庄川展-	9/2(土)～ 10/9(月・祝) (33日間)	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を 続けている県内在住の日本画作家の 近作新作を展示した。	917
かがやき☆はんが -2017 in 庄川展-	10/21(土)～ 11/23(木・祝) (29日間)	様々な版画技法の表現で活躍を続け ている県内在住版画作家の近作新作 を展示した。	576
松村外次郎展	12/2(土)～ 1/21(日) (39日間)	収蔵作品の中から松村外次郎の作品 を展示した。	146

##### ② 芸術文化支援事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
水きらら・人・花展	2/24(土)～ 3/25(日) (26日間)	平成29年度実技講座受講者による 作品87点を展示した。	472

### ③ 教育普及事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
第24回 中学生清流展	7/29(土)～ 8/20(日) (23日間)	庄川河畔で開催した中学生写生会の絵を中心に公募し、入選ならびに入賞した作品100点を展示した。	955
みんなあつまれ！ Shogawa となみっ子 ランド	1/27(土)～ 2/18(日) (20日間)	砺波市内小学校2年生児童の自由な発想で伸び伸びと描いた作品431点を展示した。	494
実技講座	(13日間)	地域住民のニーズに対応した生涯学習の場として、郷土作家を講師に迎え、実技講座を開催した。	635
調査研究	年間	松村外次郎をはじめ郷土作家の調査研究、企画展・常設展の調査と準備を行った。	

### ④ 常設展事業

名 称	会 期 (日数)	内 容	入場者数 (人)
常設展示	4/1(土)～ 3/31(土) (313日間)	松村外次郎の収蔵作品より大作、小品、絵画並びに交流作家、郷土作家の作品を展示（アプローチギャラリーは企画展毎に入れ替え）した。	5,823

### ⑤ 広報事業

広 報	年間	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、FMとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、マスコミなどで情報発信を行った。
-----	----	---

### ⑥ 施設利用状況

項 目	利 用 日 数			観 覧 者 数		
	29年度	28年度	利用対比 H29/H28	29年度	28年度	利用対比 H29/H28
企 画 展	249日	254日	98%	5,480人	6,774人	81%
常 設 展	313日	312日	100%	5,823人	7,037人	83%
実技講座	13日	12日	108%	635人	559人	114%

## (6) 庄川水資料館博物館事業

- ① 常設展示室では、「流木に生きた先人たち 流木と庄川」として、流木作業に携わった流送夫や船頭たちの生活や仕事の様子について展示し、企画展示室では、「川を治め、川を利す 庄川を生きる」のテーマを設け、ふるさと庄川と共に生きた人々の生活資料や、治水・利水・流送などの資料や模型を展示している。また、松原遺跡で発掘された土器などの資料も展示し、人々の暮らしを支えてきた庄川の歴史を学びながら楽しめる場を提供した。
- ② 通路壁面を利用したミニギャラリーにおいて、安達陽子木彫展、neutral production 展、中学生清流展作品展、松村外次郎展など美術館と連携した企画展を開催し、資料館、美術館

ともに見ていただけるよう努めた。また、庄川町金屋岩黒村出身で、金屋用水路建設と耕地整理により農業発展に尽力した、上田又一氏の業績を紹介するなど、庄川の先人についても紹介した。

展覧会名	会期 (日数)	内容	入場者数 (人)
安達陽子 木彫展	4/15(土)～ 5/28(日) (40日間)	砺波市在住の木彫工芸作家：安達陽子の作品19点を展示した。	1,030
neutral production展	6/10(土)～ 7/17(月・祝) (33日間)	Watershed(分水嶺)をテーマに藪陽介、畠山雅弘による音と映像による作品を展示した。	417
中学生清流展作品展	7/22(土)～ 8/20(日) (29日間)	庄川美術館収蔵作品より平成17年中学生清流展の作品11点を展示した。	816
上田又一展	9/9(土)～ 11/19(日) (62日間)	庄川に貢献した実業家・上田又一の業績を紹介した。	681
松村外次郎彫刻展	12/2(土)～ 1/21(日) (39日間)	庄川美術館所蔵の外次郎の作品を展示した。	102
庄川中学校 美術部作品展	2/3(土)～ 2/18(日) (14日間)	庄川中学校美術部生徒の作品を展示した。	276

### ③ 施設利用状況

施設名	利用日数			観覧者数		
	29年度	28年度	利用対比 H29/H28	29年度	28年度	利用対比 H29/H28
庄川水資料館	313日	313日	100%	3,723人	4,453人	84%

## (7) 庄川水資料館施設貸与事業

### ① 映像ホール利用状況

年度	開館日数	映像ホール貸与日数
平成29年度	313日	0日
平成28年度	311日	2日

項目	公益目的事業	収益目的事業	備考
平成29年度	1.00000	0.00000	
平成28年度	0.99361	0.00639	

※貸与日数と各施設面積の積数による。

## (8) 庄川生涯学習センター事業

- ① 施設の特徴を生かし、公民館連絡協議会や砺波市PTA連絡協議会等の協力を得て、伝統芸能や名作映画等鑑賞する機会を提供した。

公演名	期 日	内 容	備 考
林家正蔵の 「噺の会」	7 / 2 (日)	真打 林家正蔵やゲストの風間杜夫が 古典落語を演じた。	入場者数 284人
富山県ホールネット ワーク事業 庄川名画祭	7 / 26 (水) 7 / 27 (木)	「ペンギンズ From マダガスカル」 庄川4保育所及び庄川小等放課後児童 クラブ登録者、市内の親子が鑑賞した。	入場者数延 356人
マジックコンプレッサー 一手品祭り2017	10 / 29 (日)	マジックコンプレッサーを中心に北陸各 地のマジック愛好家による手品やイリ ュージョンを鑑賞した。	入場者数 298人
富山県ホールネット ワーク事業 庄川名画祭	12 / 9 (土)	「最後の忠臣蔵」 市内外の一般者が鑑賞した。	入場者数延 158人
TONAMI 2018 ニュ ーイヤーコンサート	1 / 21 (日)	市内を拠点に活動するコーラスグルー プやフォークグループによるコンサ ートを実施した。	入場者数 117人

### ② 広報事業

広 報	通 年	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市 広報、FMとなみ、マスコミなどを通じ て情報発信を行った。
-----	-----	--

## (9) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

### ① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			29年度	28年度	利用対比 H29/H28	29年度	28年度	利用対比 H29/H28
庄川生涯学習センター	多目的 ホール	公益目的 利用日数	81日	89日	91%	10,323人	11,398人	91%
		収益目的 利用日数	17日	17日	100%			
		利用日数 合 計	98日	106日	92%			
		利 用 率	33%	35%	—			
	そ の 他 (7部屋)	公益目的 利用日数	400日	404日	99%	22,552人	23,783人	95%
		収益目的 利用日数	183日	196日	93%			
		利用日数 合 計	583日	600日	97%			
		利 用 率	28%	29%	—			
合 計	利用日数	681日	706日	96%	32,875人	35,181人	93%	
	利 用 率	28%	29%	—				

項目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
平成29年度	0.769	0.230	
平成28年度	0.764	0.236	

※利用日数と各施設面積の積数による。

②施設・設備機器の保守管理に万全を期し、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

## 2 公益目的事業2

### (1) 第66回砺波チューリップフェア事業

#### ① 総括

2017となみチューリップフェアは、「未来へと 彩りつなぐ 100年の花」をテーマに4月21日（金）から5月5日（金・祝）までの15日間開催したところ、国内外から目標としていた30万人を上回る32万3千人の観光客が訪れ、700品種300万本の色彩豊かなチューリップを堪能していただきました。

チューリップの開花については、3月10日から4月10日までの1か月間、遮光ネットを施し開花を抑制してきたことに加え、4月中旬の気温が低かったことにより、会期最終日の5月5日まで色とりどりの綺麗なチューリップが咲き誇りました。この間、終日の雨天は1日だけであったことに加え、チューリップの見ごろを会期後半に迎えたことから多くの来場者で賑わいました。また、砺波でチューリップ栽培がはじまって100年目を記念した展示も行ったところ大変好評でした。

一方、4月30日、5月2日から4日まで、チューリップフェアの公式ホームページは、一時的にアクセスが集中したため、アクセスできない状況となったことから、簡易サイトへ移行するなどの緊急対応を行いました。今後、WEBサイトにおける情報の提供体制を再検討する必要が生じました。

#### ② 花壇、展示

花壇、展示	内 容
大花壇	チューリップ栽培100年目を記念して「100」の文字と県産チューリップを21万本のチューリップで描いた。
700品種花壇	原種系のチューリップや希少品種をはじめとした700品種花壇を四季彩館前に設置した。
花の大谷	雪の大谷をイメージしたチューリップの回廊「花の大谷」は、会期前半と後半で彩りを変化させて、雪解けから春のイメージを創出した。
センチュリー・メモリアル・ガーデン	チューリップ栽培100年目を記念して、砺波でチューリップ栽培が盛んになった要因の、「水や太陽」のオブジェをチューリップとともに展示した。
水上花壇	砺波で発案された花壇で、ハート型に形作られた色とりどりのチューリップが風に吹かれて揺れる様子が人気であった。
I LOVE 花壇	ハートに囲まれた花壇や鯉恋の宮、I LOVE YOUの写真を撮れるスポットを設置した。
オランダ風花壇	オランダ・キューケンホフ公園と連携し、緑色の芝生に映えるチューリップやワスレナグサなどを組み合わせる技術を取り入れた花壇として人気が高かった。
チューリップファーム (チューリップ畑)	4月21日から25日までシャトルバスを運行し、来場者への利便性を図った。
チューリップ花さじき	市内各地区の緑花団体の協力を得て、チューリップをゆっくり鑑賞していただけるよう美術館前に花いっぱい「さじき席」を設置した。
チューリップ四季彩館	常設展では、香りのあるチューリップを展示して香りを楽しんでいただく「ワンダーアロマガーデン」を開催した。 春季特別企画展「ワールド オブ チューリップ」では原種系やオランダ産品種を展示したほか、富山県産品種を出品した。「2016トルコアンタルヤ国際園芸博覧会」の切花部門で金賞、銀賞に輝いた品種も展示した。

その他施設展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砺波市文化会館「みて！あそんで！影絵ワールド」</li> <li>・砺波市美術館「宮脇綾子アプリケの世界」五島通弘「砺波野の四季」</li> <li>・砺波郷土資料館「砺波にチューリップを咲かせた水野豊造ものがたり」展</li> <li>・旧中嶋家「お茶おもてなし」</li> <li>・富山県花総合センター「フラワーアニバーサリー ～花束を君に～」</li> </ul>
---------	--

### ③ ステージ・文化会館イベント

日時・期間	イベント名	実施場所
4 / 21 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会式</li> <li>・富山県警音楽隊コンサート</li> </ul>	野外ステージ
4 / 22 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エフエムとなみラジオ公開放送</li> <li>・MILLEA (ミレア) コンサート</li> <li>・走れ！ミニ列車</li> </ul>	野外ステージ 野外ステージ 大花壇通路
4 / 23 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走れ！ミニ列車</li> <li>・2017プリンセスチューリップ表彰式</li> <li>・第43回富山県太鼓打ち競技会</li> </ul>	大花壇通路 みんなの広場 文化会館
4 / 28 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庭の日公開講座</li> </ul>	文化会館ホワイエ
4 / 29 (土・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越中民謡のしらべ</li> <li>・チューリップ踊り</li> </ul>	野外ステージ
4 / 30 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自衛隊コンサート (海上自衛隊舞鶴音楽隊)</li> <li>・チューリップパレード</li> </ul>	野外ステージ 園内
5 / 3 (水・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャズコンサート</li> <li>・出町子供歌舞伎曳山特別公演</li> </ul>	野外ステージ 文化会館大ホール
5 / 4 (木・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流都市観光PR展</li> </ul>	みんなの広場
5 / 5 (金・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニロボットとあそぼ (砺波工業高校)</li> <li>・となみミュージカルキッズ</li> <li>・砺波高校吹奏楽コンサート</li> <li>・砺波工業高校吹奏楽コンサート</li> </ul>	みんなの広場 野外ステージ 野外ステージ 野外ステージ

### ④ 連携イベント

日時・期間	イベント名	人数
4 / 23 (日)	高波チューリップまつり	400人
4 / 29 (土) ～ 30 (日)	タピ・ドゥ・フルーとなみ	6,000人
4 / 29 (土) ～ 30 (日)	出町子供歌舞伎曳山祭	12,000人
4 / 29 (土) ～ 30 (日)	せんだん山そばまつり	3,500人
5 / 3 (水・祝) ～ 4 (木・祝)	庄川木工まつり	13,000人

## (2) 花と緑の振興事業

花と緑の振興を図るため、次のとおり事業を実施した。

### ① 企画展示

花と緑の普及啓発のため特別企画展として春季は「ワールド オブ チューリップ～原生

地から富山へ～」、夏季にはキッズ企画の「ムーミンの世界展～ヤンソンさんからの贈り物～」、冬季には第32回春を呼ぶチューリップ展を開催した。

また、小企画展として「第22回押花展」「秋を彩るハンギングバスケット展」「チューリップ四季彩館スクール作品展」等を開催した。

#### ア 特別企画展実施報告

	名 称	日数	内 容	人数 (人)
春季特別企画展	「ワールド オブ チューリップ～原生地から富山へ～」 4/14(金) ～5/5(金・祝)	22	原種系と富山県オリジナル品種のチューリップを多く取り入れた展示。原種の希少品種「アクミナータ」や国際園芸博覧会で入賞した県産の「なごり雪」、「春のあわゆき」など特別感のある展示を行った。また、チューリップの香りの違いを楽しめる「香りのモニタリング」を初めて実施し好評を得た。	2,421 ※フェア期間除く
夏季特別企画展	「ムーミンの世界展～ヤンソンさんからの贈り物～」 7/21(金) ～8/31(木)	42	夏休み期間に家族で楽しめる企画として実施。作者ヤンソンさんの紹介、物語に登場するキャラクター紹介のほか、8つの物語を解説パネルやジオラマで紹介するなど、「ムーミンの世界」を表現した。記念撮影スポットやグッズ販売の売上げも好調。	10,606
秋季特別企画展	「第16回となみチューリップ球根まつり」 10/6(金) ～10/9(月・祝)	4	球根産地砺波をPRするイベントとして、県産球根100品種以上を販売。全品通常価格の2割引きとし、セット商品として皇室献上品種セットや福袋を用意した。球根詰め放題や寄せ植え体験の企画は連日好評を博した。	12,000
冬季特別企画展	第32回春を呼ぶチューリップ展 2/9(金) ～2/18(日)	10	促成栽培で咲かせたチューリップ1万本と早春の花々を展示し、バレンタインをイメージした展示を行った。 あわせて、砺波産切花PR、切花のラッピング体験を行うとともに、ミニSLに乗りながら展示を観覧できるようにした。 また、平日限定で先着100名にチューリップの切花をプレゼントした。	2,149

#### イ 小企画展実施報告

	名 称	日数	内 容
風車前広場	「春を彩るハンギングバスケット展」 4/21(金) ～5/5(金・祝)	15	ビオラやゼラニウムなど春の花々を使ったハンギングバスケットを展示した。



ワン ダー ガー デン	「初夏を彩るコンテナ ガーデン」 5 / 19 (金) ~ 28 (日)	10	ペチュニアやペラルゴニウムなどを使用した寄せ 植えを展示した。
	「香りのハーブ展」 6 / 16 (金) ~ 25 (日)	10	近年人気のある20種類のハーブを集め、用途や 効能を紹介した。
	「いろいろな ペチュニア」 7 / 7 (金) ~ 23 (日)	17	色や形に特徴のあるペチュニアを集め展示した。
セ ミ ナ ー	「第22回 押花展」 8 / 4 (金) ~ 27 (日)	24	ふしぎな花倶楽部本部講師の東昌子氏の押花作品 約10点を展示した。
ガ ー デ ン	秋を彩る コンテナガーデン展 9 / 8 (金) ~ 24 (日)	17	コリウスやサルビアなど秋の花々を使った寄せ植 えを展示した。
風 車 前 広 場	秋を彩る ハンギングバスケット展 10 / 6 (金) ~ 15 (日)	10	日本ハンギングバスケット協会北陸支部の協力に よりハンギングバスケット15点を展示した。
ガ ー デ ン	いろいろな多肉植物 11 / 10 (金) ~ 26 (日)	17	秋になると紅葉するものや肉厚な葉をもつユニ ークな多肉植物を展示した。
セ ミ ナ ー	四季彩館スクール 合同作品展 12 / 1 (金) ~ 10 (日)	10	花の和紙ちぎり絵、三助焼陶芸、水引あそびのお 花たちコースの受講生の作品を展示した。
ワ ン ダ ー ガ ー デ ン	早春を彩る花々 1 / 12 (金) ~ 21 (日)	10	春を呼ぶ花として親しまれているプリムラをはじ め、エリカやスイセン、ヒアシンズなどの寄せ植 えを展示した。
	クリスマスローズ展 2 / 2 (金) ~ 11 (日)	10	花の色や形など様々なバリエーションのある魅力 的なクリスマスローズを展示した。
	球根植物のいろいろ 3 / 2 (金) ~ 18 (日)	17	原種のチューリップをはじめ、アネモネやラナン キュラスなどいろいろな球根植物を展示した。

② 花と緑に関する教室、講演会の開催

花と緑に親しみ、楽しむため、花と緑に関する教室及び講演会を開催した。

ア 教室実施報告

	名 称	日数	内 容	人数 (人)
園 芸	花と緑のコース [全10回]	10	草花の土作りや防除について、園芸の基礎を学ぶ教室を開催した。	21
	ハンギングバスケット コース [全3回]	3	季節のハンギングバスケットを作成する教室を開催した。	23
フ ラ ワ ー ア ー ト 講 座	花の和紙ちぎり絵 初級コース [全5回]	5	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作製する教室を開催した。	9
	花の和紙ちぎり絵 中級コース [全5回]	5	花や植物、自然をテーマにしたちぎり絵の大作を作製する教室を開催した。	12
	三助焼陶芸コース [全5回]	5	三助焼で花器を作成する講座を開催した。	11
	水引あそびの お花たちコース [全5回]	5	日本の伝統工芸である「水引」を用いて花を作成した。	9
特 別 講 座	楽しいキク作りコース [全8回]	8	キク苗の定植、剪定、夏に向けての管理など季節ごとの手入れについて学ぶ講座を開催した。	27

イ 講演会の開催

花と緑の推進と普及を図るため「花と緑の講演会」を開催した。

演 題 「もっとチューリップ～新しい楽しみ方の提案～」 10月14日（土）

講 師 井上まゆ美氏（園芸家）

場 所 四季彩館チューリップホール

参加者数 150人

③ 情報の発信

広報となみにおいてチューリップ四季彩館に係る特別展や常設展、園芸講座等に関する情報を掲載した。

④ 緑花に関する事業の推進

市内公共施設や各地区の緑花推進協議会、協定地域へ花苗の配布、地域の花づくり推進補助を行い、地域緑花を推進した。

私たちの夢花壇（市民参画花壇）の推進及び砺波市花と緑のコンクールを行い、緑花意識の高揚に努めた。

砺波花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援を行った。

砺波駅周辺やインターチェンジ付近、庄川ふれあい花街道などにおいて、市街地活性化も含めて緑花推進を図るため、花や樹木の植込み及び維持管理を行った。

花と緑の銀行機関紙等に市内の緑花活動に関する紹介を行うなど、花と緑の砺波市をPRした。

砺波市保存樹等保全委員会を開催するとともに委員研修を行った。また砺波市内の保存樹等見学ツアーを実施した。

### (3) チューリップ四季彩館の管理運営

#### ① 施設の管理

指定管理者として、チューリップ四季彩館の施設管理を適正に行った。年間を通じて展示スペース及びホールの施設管理を行い、照明設備や空調設備、消防設備点検を実施するとともに、自動扉修繕や屋外水銀灯修繕など施設維持管理のための修繕を行った。

#### ア 施設利用状況（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

区 分	展 示 室 ※うち台湾利用者数	企 画 展 示	ホ ー ル 利 用
利 用 者 数	51,610人 ※5,531人	32,777人	15,830人

#### ② 常設展示の企画、運営

年間テーマを「季節を彩る花々」とし、チューリップパレスのチューリップ展示とともに、季節の花々の展示を行った。

#### ア 常設展示実施報告

テ ー マ	期 間
季節を彩る花々～春の色～	4 / 1 (土) ～ 5 / 5 (金)
季節を彩る花々～初夏の色～	5 / 11 (木) ～ 6 / 13 (火)
季節を彩る花々～夏の色～	6 / 15 (木) ～ 7 / 18 (火)
季節を彩る花々～盛夏の色～	7 / 21 (金) ～ 9 / 19 (火)
季節を彩る花々～秋の色～ハロウィン	9 / 22 (金) ～ 10 / 31 (火)
季節を彩る花々～クリスマスの色～	11 / 3 (金) ～ 12 / 25 (月)
季節を彩る花々～新春の色～	12 / 27 (水) ～ 2 / 20 (火)
季節を彩る花々～早春の色～	2 / 22 (木) ～ 3 / 27 (火)

- ③ 展示植物の育成  
四季彩館で栽培した植物を館内装飾として活用し、花展示の充実を図った。
- ④ 展示花壇及び植栽の管理等  
四季彩館周辺樹木や700品種花壇などの植栽管理を行った。また、屋外展示場にはチューリップフェアで人気を博した「花の大谷」を季節の植物で再現し、「チューリップの宮」を設置するなど、展示の充実を図った。
- ⑤ 四季彩館への誘客及び広告宣伝事業の実施  
チューリップ四季彩館及びチューリップフェアへの台湾観光客の招客を図るため、県内観光業者と連携し台湾に出向して、誘客活動を実施した。また、ベトナムや香港など東南アジアに向けての誘客活動も実施した。  
ホームページに、チューリップフェアの専用バナーを設けて情報発信するとともに、フェアの動画（YouTube）、写真などの多様な機能を充実させた。また、英語、中国語（繁体字）のページにより、国外のお客様の誘客と情報発信に努めた。  
四季彩館及びチューリップフェアへの誘客のために、動画DVD（日本語、中国語）や写真CDを活用し関係機関に配布するなどPRに努めた。  
四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をLINE、ブログ、ツイッター、facebookを通じて公開するとともに、新たにInstagramに公式アカウントを立ち上げ、積極的に情報提供の充実と誘客を図った。
- ⑥ 四季彩館の利用促進の実施  
四季彩館の利用促進のため、結婚記念撮影やテレビ撮影、ラジオ収録の協力など、新たな利用方法を発信するとともに、年間パスポート会員の会員募集を積極的に行った。  
カフェかくれ庵（喫茶店）や（一社）砺波市観光協会売店部門の魅力アップに協力し、四季彩館利用者の満足度の向上に努めた。  
また、チューリップホールを積極的にPRし、利用促進を図った。

#### （４）チューリップ公園等の管理運営

- ① 公園施設及び植栽の管理  
指定管理者として、チューリップ公園（約69,700㎡）、フラワーロード（約2,900㎡）、フラワーフロンティアエリア（約2,800㎡）及びその周辺の施設や植栽の管理を適正に行った。特に、チューリップフェアには来場者が多いことから、作業員の人数を適宜増やすなど管理の徹底を図った。  
チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、チューリップ朝市、カンナフェスティバル、KIRAKIRA ミッションなどの開催に協力するとともに、イベントに連携した公園作りに努めた。  
チューリップ公園には多くの清掃等ボランティアに協力いただくとともに、毎月第2・第4木曜日を「公園清掃美化の日」と定め、チューリップ四季彩館、砺波市文化会館、砺波市美術館及び砺波郷土資料館の職員による清掃活動を行った。

#### （５）富山県花総合センターの管理運営

- ① 施設の管理  
指定管理者として、富山県花総合センターの施設管理を適正に行った。温室や本館施設の設備点検及び消防設備点検を行うとともに、園内花壇や温室の管理を行った。
- ② 花まつり、講座等の実施

ア 花まつり等実施報告

名 称	期 間 (日数)	内 容	人 数 (人)
開園30周年記念・チューリップフェア特別展示「フラワーアニバーサリー～花束を君に～」	4/14(金) ～ 5/5(金・祝)  (21日間)	富山県花総合センター開園30周年と砺波におけるチューリップ栽培100年を記念して、「フラワーアニバーサリー」をテーマに砺波育成のチューリップや特徴的なスイセンなど、約60品種2500本の花々で花束をイメージし装飾展示した。また、研修室では「30周年のあゆみ」のパネル展示や当センターでの緑花講座受講生及び講師による作品を展示した。	29,000
開園30周年記念・初夏を彩る花まつり2017「ユリとギボウシ」	6/9(金) ～ 11(日)  (3日間)	「ユリとギボウシ」をテーマに、日本原産で世界中に広まった植物であるユリ(八重咲きの新品種「マイウエディング」など)19品種300本とギボウシ73品種200鉢、デルフィニウムやジギタリスなどの初夏の宿根草と草花37種類800鉢で本館展示ホールを彩った。研修室では、アメリカギボウシ協会から毎年優秀な品種に対して贈られる「ホスタ オブ ザ イヤー」受賞品種の展示や富山県花総合センターの開園から今までの歴史が一目でわかる「開園30周年のあゆみ」パネルなどを展示した。また、とやま鉢花生産者組合青年部による花苗販売と寄せ植え体験コーナーを実施した。	4,000
開園30周年記念・秋を彩る花まつり2017「ダリアとコリウス」	10/13(金) ～ 15(日)  (3日間)	「ダリアとコリウス」をテーマとし、秋の訪れとともに色鮮やかさを増すダリア70品種200株やコリウス36品種200株をはじめ、キンギョソウやダイアンサスなどその他草花44品種1,100株で本館展示ホールを彩った。また、研修室では平成29年度県民緑花カレッジ講座季節の山野草コース作品展として、山野草の盆景60点や、富山県花総合センターの開園から今までの歴史が一目でわかる「開園30周年のあゆみ」パネルを展示した。このほか、とやま鉢花生産者組合青年部による花苗販売と寄せ植え体験コーナーを実施した。	4,500

<p>開園30周年記念・早春を彩る花まつり2018「クリスマスローズとプリムラ」</p>	<p>2/16(金) ～ 18(日) (3日間)</p>	<p>近年急激に品種改良が進み、様々な色や形が現れたことで、早春に咲く宿根草として人気のクリスマスローズや、古くからサクラソウとして親しまれ、冬から春の鉢花の代表であるプリムラ類などの一足早い春の花々で展示ホールを彩った。また、研修室では、促成栽培で開花させた150品種のスイセンを展示した。とやま鉢花生産者組合青年部による花苗販売と、成年にちなみ、カーネーションを使ってプードルをかたどったフラワーアレンジメントを作る体験コーナーを開催した。</p>	<p>2,100</p>
--	--	--	--------------

イ 季節展示実施報告

名称	期間 (日数)	内容
「サイネリア」	3/17(金) ～ 4/10(月) (24日間)	卒業式シーズンに合わせて富山県内でも多く栽培されているサイネリアを展示した。
「ゼラニウム」	5/12(金) ～ 6/5(月) (24日間)	香りや花を楽しむゼラニウム約20品種を展示した。
「ベゴニア」	6/16(金) ～ 26(月) (10日間)	新品種のベゴニア「ワッパー」「ボサノバ」「サンタクルーズ」などを中心に一重咲きや八重咲き、斑入り葉など多彩なベゴニアを展示した。
「七夕」	6/30(金) ～ 7/10(月) (10日間)	約8mの七夕飾り3本とともに、彦星や南十字星など、品種名に「星」を冠した多肉植物を展示した。
「小さな植物で楽しむジオラマ」	7/14(金) ～ 9/11(月) (59日間)	多肉植物を使ったジオラマのディッシュガーデンや涼を呼ぶ観葉植物、人気のインテリア「ハーバリウム」を展示した。
「多肉植物」	9/15(金) ～ 10/9(月) (24日間)	様々な形や葉色を持つ多肉植物のリウゼツラン科アガベ属とアロエ科ハオルシア属65品種を展示した。
「キク科の花」	10/27(金) ～ 11/13(月) (17日間)	スプレーギク、ボサギク、ポットマムなど花の色や形が様々なキク科の花を展示した。

「クリスマス」	11/17(金) ～ 12/25(月) (38日間)	高さ5mのクリスマスツリーに、クリスマスカラーである赤と金のボールオーナメント1,300個とリースやリボン飾り、サンタやトナカイのオーナメント、1,600球の電飾等で展示した。また、ツリーの周囲には、県内の生産者が育てたシクラメン40品種の500鉢を展示した。
「お正月」	1/4(木) ～ 1/22(月) (18日間)	紅白のハボタン800鉢で戌の絵を模り、商売繁盛の縁起木として江戸時代から好まれているマンリョウ(万両)、センリョウ(千両)、カラタチバナ(百両)、ヤブコウジ(十両)、長寿や繁栄の象徴として貴ばれるナンテン(南天)やオモト(万年青)などの春を呼ぶ吉兆の植物100鉢を展示した。
「プリムラ」	2/1(木) ～ 12(月) (11日間)	贈り物をイメージした展示台にプリムラ類(ポリアンサ、シネンシス、オブコニカ、マラコイデス)を主として、シンビジウムなどを配し、立体的な展示とした。また、傾斜のある展示台にプリムラ・ジュリアンでハート型を描いた展示や、デンファレ300本で彩ったハート型のオブジェで彩った。
「キク科の花(春)」	3/9(金) ～ 4/9(月) (31日間)	卒業式シーズンに合わせて富山県内でも多く栽培されているサイネリアや、ユリオプス'ゴールデンドラッカー'、ミヤコワスレなどの春に咲くキク科の花をリボン花壇状に展示した。また、ツバキやレンギョウ、ジュウガツザクラ、ユキヤナギの枝にイースターエッグを配したアレンジメントを設置した。

ウ コンテスト等イベント実施報告

名 称	期 間 (日数)	内 容	人 数 (人)
第8回 コンテナガーデン コンテスト	5/21(日) ～ 6/11(日) (21日間) [植込日 : 5/21] [審査日 : 6/5] [表彰式 : 6/11]	県民の緑花意識の向上と花の普及を目的として、コンテナガーデンの腕前(デザイン・管理など)を競うコンテストを実施した。50人の参加者が県内の生産者が育てた花苗40品種1000個の中から8個を選び、指定の鉢に植え込み、約2週間後の審査を経て「初夏を彩る花まつり2017」最終日まで管理を行った。	50
夏休みワンコイン体験 コーナー	8/4(土) 8/5(日) 8/18(土) 8/19(日) 8/25(土) 8/26(日)	週替わりで苔玉、ヒンメリで飾るエアープランツ、ハーバリウムのワンコイン体験コーナーを行った。	106
クリスマス キッズミニコンサート	12/1(金) 10時～	ちゅうりっぷ保育園の園児23名(年長)の出演により、「ラバーズコンチェルト」「チューリップ」の器楽演奏と、クリスマスソングを歌った。ミニコンサート終了後、研修室にて、花育キッズ「クリスマスブーツのプリザーブドフラワーアレンジづくり」を行った。	50

エ 県民緑花カレッジ講座実施報告

名 称	月 日	内 容	延べ人数 (人)
フラワーアレンジメント 基礎コース	7 / 1 (土) 11 / 25 (土) 12 / 23 (土) 3 / 3 (土)	プリザーブドフラワーを使った夏のアレンジメント、プリザーブドフラワーのお正月アレンジメント、ランを主とした生花、鉢物と切花のフラワーアレンジメントの基礎を学ぶ。 [全4回]	52
フラワーアレンジメント 応用コース	7 / 1 (土) 11 / 25 (土) 12 / 23 (土) 3 / 3 (土)	プリザーブドフラワーを使った夏のアレンジメント、プリザーブドフラワーのお正月アレンジメント、ランを主とした生花、鉢物と切花のフラワーアレンジメントの応用を学ぶ。 [全4回]	68
季節の山野草	5 / 20 (土) 6 / 17 (土) 7 / 22 (土) 9 / 30 (土)	山野草の育て方、季節の寄せ植えと管理方法を学ぶ。 [全4回]	48
洋ランを育ててみよう	5 / 13 (土) 7 / 8 (土) 9 / 16 (土) 11 / 4 (土)	カトレアの年間管理・ランの栽培管理について学ぶ。 [全4回]	88
エレガガーデンの花づくり	4 / 15 (土) 6 / 24 (土) 9 / 16 (土) 10 / 21 (土)	エレガガーデンの花壇づくり、夏花壇の管理、いろいろなキク、秋植え球根について学ぶ。 [全4回]	32
バラを育ててみよう	6 / 3 (土) 9 / 2 (土) 11 / 4 (土) 3 / 17 (土)	バラの一番花の開花から夏の手入れ、挿し木、夏剪定から秋バラの開花、冬支度と接木、本剪定と一番花までの管理について学ぶ。 [全4回]	56
植物スケッチ I	5 / 28 (日) 6 / 11 (日) 6 / 25 (日) 7 / 9 (日)	園内の花木など屋外の季節の花や植物などの植物図について学ぶ。 [全4回]	40
植物スケッチ II	1 / 28 (日) 2 / 11 (日) 2 / 25 (日) 3 / 11 (日)	展示温室内の洋ランなどの植物図について学ぶ。 [全4回]	40



オ 県民緑花オープン講座実施報告

名 称	月 日	内 容	人 数 (人)
県民緑花オープン講座 (第1～18回開催)	4/15(土)	「プリザーブドフラワーアレンジメント	404
	4/16(日)	～母の日～」、春のコンテナガーデンづくり、プロから学ぶ初夏の寄せ植えづくり、プロから学ぶラベンダー&ハーブの育て方、庭木に利用する樹種の特徴と管理、夏に楽しむテラリウム、プロから学ぶ秋の寄せ植えづくり、いろいろなスイセンと秋植え球根、雪吊りの基礎を学ぶ	
	5/27(土)		
	6/3(土)		
	7/15(土)		
	7/29(土)		
	10/7(土)		
	10/28(土)		
	11/11(土)	実技講習、プロから学ぶ冬の寄せ植えづくり、プリザーブドフラワーアレンジメント「クリスマス」、お正月の寄せ植えづくり、フラワーアレンジメント「お正月」(器付き・器持参)、プリザーブドフラワーアレンジメント「ひなまつり」、プロから学ぶ早春の寄せ植えづくり、プロから学ぶクリスマスローズ、花壇・畑の土づくりについての講座を行った。	
	11/18(土)		
	12/2(土)		
	12/16(土)		
	12/24(日)		
	12/24(日)		
	2/3(土)		
	2/10(土)		
	2/17(土)		
	3/10(土)	[全18回]	

③ スイセンほ場の管理

現在の保存品種220品種について、形質を良好な状態で維持・管理した。4月上旬からの開花期には見ごろ看板を設置し、来園者を開花中のほ場へ誘導してスイセンの魅力をPRした。

④ 立体花壇及びモデル花壇、バラ花壇等管理

立体花壇(正面入り口:ウォール)の図柄について、4～6月はビオラを使い開園30周年記念として「フラワーアニバーサリー～花束を君に～」をテーマにチューリくんが花束を持っている姿を、7月(～10月)にはベコニアで「チューリ君とリップちゃん」及び30thの文字とハートを創出した。

モデル花壇では、とやま鉢花組合で生産された花苗を植栽し良好に管理した。

バラ花壇では50品種のバラを維持管理して、5月下旬～6月上旬及び10月下旬～11月中旬の開花時期には新聞に取り上げられ多数の来園者があった。

⑤ 展示温室の管理

年間を通じ亜熱帯性植物や洋ラン類を良好な状態で維持管理して展示した。

⑥ 富山県花総合センター利用者増への取組

花まつり等イベントや季節展示、花の見頃情報、講座の募集についてのPRをチューリップ四季彩館と一体的に行ったほか、広報となみやリップちゃんのブログ、ホームページを活用し相互の連携を図るとともに、ポスターやチラシを配布した。また、イベント開催を案内する看板やのぼり旗を設置しPRを行った。

花まつりの開催中に実施した寄せ植え体験コーナーやとやま鉢花生産者組合青年部による花苗の販売が来園者に好評であった。

花まつり以外の期間も季節感のある展示テーマを設け、季節展示を展示ホールにて行った。

⑦ 施設設備の維持管理

噴水用水中ポンプ修理、栽培温室温水配管自動弁修繕、展示温室風除室屋根修繕など修繕を実施した。

### 3 公益目的事業3

#### (1) となみ散居村ミュージアムの管理・運営

##### ① 施設・設備の管理・運営

指定管理者として、ミュージアムの施設管理を適正に実施した。敷地内の美化について、樹木防除2回、全面除草4回（県職退職者会によるボランティア含む。）に加え、部分除草、樹木剪定・防除を職員で実施し、施設・設備の修繕について適切に実施した。

施設又は散居景観等の学習・見学について、大学ゼミ、小学校等の教育機関又は生涯学習団体等に対応を行った。また、散居景観の保全活動等について、屋敷林枝打ち研修会や屋敷林植付け研修会を実施した。

砺波商工会議所青年部の協力により、青島保育所・雄神保育所4、5歳児と敷地内花壇のチューリップ球根植えを行った。

社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業で9名の中学生を受入れた。

施設利用状況（3月31日現在）

区 分	利用 者 数		利用 対 比 H29/H28
	平成29年度	平成28年度	
情報館・交流館・伝統館	27,495人	27,470人	100%
民具館	4,326人	3,873人	117%
合 計	31,821人	31,343人	102%

##### ② 展示・施設利用

###### ア 企画展示等

名 称	期 間 (日数)	内 容	人 数 (人)
情報館	4/1(土) ～ 3/31(土)	エントランスで散居村に関する写真展などを随時開催	14,800
民具館	4/1(土) ～ 6/30(金)	第35回企画展 ～となみから 世界から～ 「藤井治紀の軌跡」	1,537
	7/8(土) ～ 11/26(日)	第36回企画展 ～こころの風景を届けます～ 「水上悦子 木版画展」	1,551
	12/2(土) ～ 3/4(日)	第37回企画展 ～折り紙の楽しさ 魅せます 伝えます～ 「柴田智美恵 木村三千子 紙遊び ふたり倶楽部」	947
	3/10(土) ～ 継続中	第38回企画展 ～切って 描く世界～ 「山本征世の切り絵」	180
	となみ野散居村 フォトコンテスト事業	[表彰式] 4/23(日) [展示] 4/22(土) ～ 5/30(火)	第17回となみ野フォトコンテスト表彰式 写真巡回展示 (あずまだち高瀬 6/1～6/15、 いのくち椿館 6/16～6/30、 イオンモールとなみ 9/16～9/30)

イ 常設展示

展示名	内容等
情報館	エントランス、ワクノウチにて散居村関係の情報を展示した。
民具館	生活・生産用具（国重文）を展示した。

- ③ となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託  
担当者会議、幹事会、総会の開催をした。

ア 散居村学習講座

	月 日	内 容 等	人 数 (人)
第1回	6/24(土)	となみ散居村の歴史 大伴家持生誕1300年記念 「大伴家持が見たとなみ ～伊久里の森と雄神川～」 講師：高岡万葉歴史館 関 隆司氏	72
第2回	7/22(土)	となみ散居村の地域財産再発見 「たまねぎ栽培の特産化と土地改良について」 講師：富山県砺波農林振興センター 向井和正氏 高多康弘氏	41
第3回	8/26(土)	となみ散居村の歴史民俗 「城端の町立てと善徳寺を訪ねて」 講師：城端善徳寺 今井千信氏他	50
第4回	9/16(土)	となみ散居村の歴史民俗 「散居村の接点 庄川上流域 利賀川流域と御母衣ダムを訪ねて」 講師：砺波散村地域研究所長他	29
第5回	10/15(日)	となみ散居村の地域財産再発見 「バスハイク 城端線をもっと知ろう」 講師：城端線開通120年記念実行委員他	50
第6回	11/12(日)	となみ散居村の地域財産再発見 「シンポジウム 城端線開通120年記念連続講座 “城端線は何を変えたのか” どこへ行くとなみ野」 講演者：ひたちなか海浜鉄道社長 吉田千秋氏	57
第7回	2/17(土)	となみ散居村を学ぶ 「シンポジウム 砺波と黒部扇状地・散村の動向調査から」 “人口動態から見る砺波と黒部の差異” 講演者：富山大学人文学部准教授 大西宏治氏	100

イ 学習資料の製作

「あずまだち」クリアファイル、散居村フォトパネル、砺波平野の屋敷林下敷き等。

ウ 第11回デジカメ写真コンテスト及び写真展の実施 応募総数728点

エ 「あずまだち高瀬」「いのくち椿館」との連携事業を実施した。

④ 空き家利活用事業の業務受託

地域及び空き家コーディネータと連携して、地域の空き家情報の収集と、空き家提供者と利活用希望者のマッチングを図った。 相談件数 115回

地域おこし協力隊が移住体験ツアー（10/7～10/8、2/10～2/11）を企画し、県外から14名を受入れた。

ア 体験交流施設「佐々木邸」の管理及び利用者の受け入れ

利用期間	利用組数	利用人数 (男女別)
106日間	33組	118人 (男61人・女57人)

イ 第2のふるさと発見事業として、都市部の大学ゼミ活動の受け入れ

期間	大学ゼミ名	人数 (人)
9/4(月)～7(木)	福岡女学院大学人文学部 二階堂教授ゼミ	10
9/8(金)～10(日)	富山大学人文学部 日本近代文学(小谷准教授)ゼミ	30
9/12(火)～14(木)	関西学院大学総合政策学部 ヘファナン教授ゼミ	17
9/28(木)～29(金)	金沢大学人間社会学域人文学類 岩田教授ゼミ	16
1/12(金)～13(土)	富山大学人文学部 中井教授ゼミ	14

⑤ 砺波散村地域研究所事業の業務受託

砺波散村地域研究所の例会などの開催、研究紀要の発刊、所員の研究活動支援。

	月 日	内 容 等	人 数 (人)
第70回例会	6 / 17 (土)	研究発表および講演会を開催した。 ○発表 ・「加賀藩の田地割制度と砺波散村」 －田地割定書に見るムラの実相－ ・「黒部川扇状地の工業化と地域変容」 ・「砺波地方の人口動態」 ○講演 「ことばが接するところ 富山の方言」 講演者：国立国語研究所 時空間変異研究系 教授 木部暢子氏	80
高校生対象 地域学習講座	8 / 2 (水)	・庄川扇状地の扇頂部と扇央部をめぐるバス巡検 ・砺波平野の産業と暮らしに関するまとめと小発表	9
中学生対象 地域学習講座	8 / 4 (金)	・砺波平野の散村と出町（杉木新町）の町立について ・出町（杉木新町）の町立後の変化について ・出町の人口の変化について	17
小学4年生 対象 地域学習講座	8 / 5 (土)	・散村の地域環境と暮らしの様子を親子で学ぶ	20
第71回例会	10 / 29 (日)	研究発表および講演会を開催した。 ○発表 ・「砺波地方のスキ」 ○講演 ・「収蔵資料の活用報告 ー事業展開と研究活動の両面からー」 講演者：奈良県立民俗博物館 学芸課主任学芸員 溝邊悠介氏 ・「国重要有形民俗文化財「砺波の生活・生産用具」と富山の民俗」 講演者：文化庁 伝統文化課 民俗文化財部門 文化財調査官 石垣 悟氏	70
第72回例会	2 / 17 (土)	研究発表および講演会を開催した。 ○発表 ・「人口減少がもたらす地域的課題」 －黒部川扇状地の空き家の実態と対策－ ・「砺波平野散居景観の変化と新たな活用の動向」 ○講演 ・「人口動態から見る砺波と黒部の差異」 講演者：富山大学人文学部准教授 大西宏治氏 ○シンポジウム ・「21世紀の砺波平野と黒部川扇状地の調査」	100

#### 4 収益目的事業1（施設貸与事業）

施設貸与事業は、市民の文化・教養活動や福祉の増進、或は興行・商業宣伝等のために、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し、利用者の利便を図った。

##### （1）砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行った。  
1 公益目的事業1（2）砺波市文化会館施設管理運営事業 ① 施設利用状況表の通り

##### （2）砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業

- ① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			29 年度	28 年度	利用対比 H29/H28	29 年度	28 年度	利用対比 H29/H28
改善センター	多 目 的 ホ ー ル	利用日数	日 213	日 233	% 91	人 52,769	人 45,818	% 115
		利 用 率	65	71	—			
	そ の 他 (5 部 屋)	利用日数	874	911	96	16,154	16,172	100
		利 用 率	52	54	—			
	合 計	利用日数	1,087	1,144	95	68,923	61,990	111
		利 用 率	54	57	—			

##### （3）庄川水資料館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で映像ホールの貸与を行った。

区 分	利 用 者 数		
	29 年度 (人)	28 年度 (人)	備 考
映像ホール	0	82	

##### （4）庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行った。  
1 公益目的事業1（9）庄川生涯学習センター施設貸与事業 ① 施設利用状況表のとおり

##### （5）チューリップ四季彩館施設貸与事業

- ① 公益目的以外でホールの施設の貸与を行った。  
1 公益目的事業2（3）チューリップ四季彩館の管理運営事業 ① 施設の管理、ア 施設利用状況・ホール利用状況のとおり

##### （6）富山県花総合センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で研修室等の施設の貸与を行った。

## **(7) となみ散居村ミュージアム事業**

- ① 公益目的以外で交流館等の施設の貸与を行った。

## **5 収益目的事業2（付帯事業）**

付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供し、もって利用者の利便を図った。

### **(1) 砺波市文化会館付帯事業**

- ① 砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録を行うことにより、砺波市文化会館事業のチケットを、通常より2週間早くまた5パーセント引きで購入できる先行販売の特典があるサービスを行った。  
また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行った。

### **(2) 庄川生涯学習センター付帯事業**

- ① 施設利用者へのコピーサービス等を行った。

### **(3) 砺波市美術館図録販売等事業**

- ① 美術展図録、ミュージアムショップでのポスター等の販売及び他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

### **(4) 庄川美術館図録販売事業**

- ① 美術展図録及び、他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

### **(5) 水資料館付帯事業**

- ① 公益目的以外で映像ホールの貸与を行った。
- ② ポストカード等の販売を行った。

### **(6) チューリップ四季彩館付帯事業**

- ① 花苗及び緑化に関する製品・記念品等の販売を行った。

### **(7) 富山県花総合センター付帯事業**

- ① 花苗や花鉢の販売を行った。

### **(8) となみ散居村ミュージアム付帯事業**

- ① 散居村等に関する書籍及び物販品の販売を行った。

## 6 評議員会の開催状況

- 第12回評議員会 平成29年6月19日(月)午後2時～ 砺波市文化会館 研修室
  - 議案第2号 平成28年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
  - 議案第3号 平成28年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について  
監査報告
  - 議案第4号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員の選任について
  - 議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について
- 第13回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 平成29年9月18日(月)
  - 議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の選任について
  - 議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

## 7 理事会の開催状況

- 第16回理事会 平成29年5月31日(火)午前10時～ 砺波市文化会館 視聴覚室
  - 議案第4号 平成28年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
  - 議案第5号 平成28年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について  
監査報告
  - 議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の推薦について
  - 議案第7号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
  - 議案第8号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第12回評議委員会の招集について
- 第17回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 平成29年6月27日(火)
  - 議案第9号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事長、副理事長及び常務理事2名の選定について
- 第18回理事会 平成29年8月30日(水)午前10時～ 砺波市文化会館 研修室
  - 議案第10号 第67回砺波チューリップフェア開催基本計画について
  - 議案第11号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の推薦について
  - 議案第12号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
  - 報告第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について
- 第19回理事会 平成30年2月16日開催
  - 議案第1号 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画
  - 議案第2号 平成30年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算
  - 議案第3号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団特定費用準備資金保有にかかる事業計画について
  - 議案第4号 平成29年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)について
  - 議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団嘱託職員等就業規則の制定について
  - 議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団就業規則の一部改正について
  - 報告第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について